

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成23年2月3日 (2011.2.3)

【公開番号】特開2009-141891 (P2009-141891A)

【公開日】平成21年6月25日 (2009.6.25)

【年通号数】公開・登録公報2009-025

【出願番号】特願2007-318812 (P2007-318812)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/76 (2006.01)

G 1 1 B 27/00 (2006.01)

G 1 1 B 27/34 (2006.01)

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/76 Z

G 1 1 B 27/00 D

G 1 1 B 27/34 S

H 0 4 N 5/225 F

H 0 4 N 5/225 A

【手続補正書】

【提出日】平成22年12月10日 (2010.12.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

着脱可能な記録媒体にデータを記録する記録装置であって、  
前記記録媒体に前記データを記録するための記録条件を設定する設定手段と、  
前記設定手段によって設定された記録条件で記録を行うために必要な記録容量を算出する算出手段と、  
前記算出手段によって算出された記録容量についての情報を表示部に表示する表示手段とを有することを特徴とする記録装置。

【請求項 2】

着脱可能な記録媒体にデータを記録する記録装置であって、  
前記記録媒体に前記データを記録するための記録条件を設定する設定手段と、  
前記設定手段によって設定された記録条件で記録された前記データの記録容量と、前記記録条件と、記録イベントとを関連付けて記憶部に記憶する記憶手段とを有することを特徴とする記録装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】記録装置

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は記録装置に関し、特に、ユーザーの望む記録条件で記録を行うために用いて好適な技術に関する。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】